

平成20年度新規事業評価調書

【農村振興支援総合対策事業】

（情報基盤整備事業）

農林水産局農村環境課

漁 港 課

事業評価調書（新規）

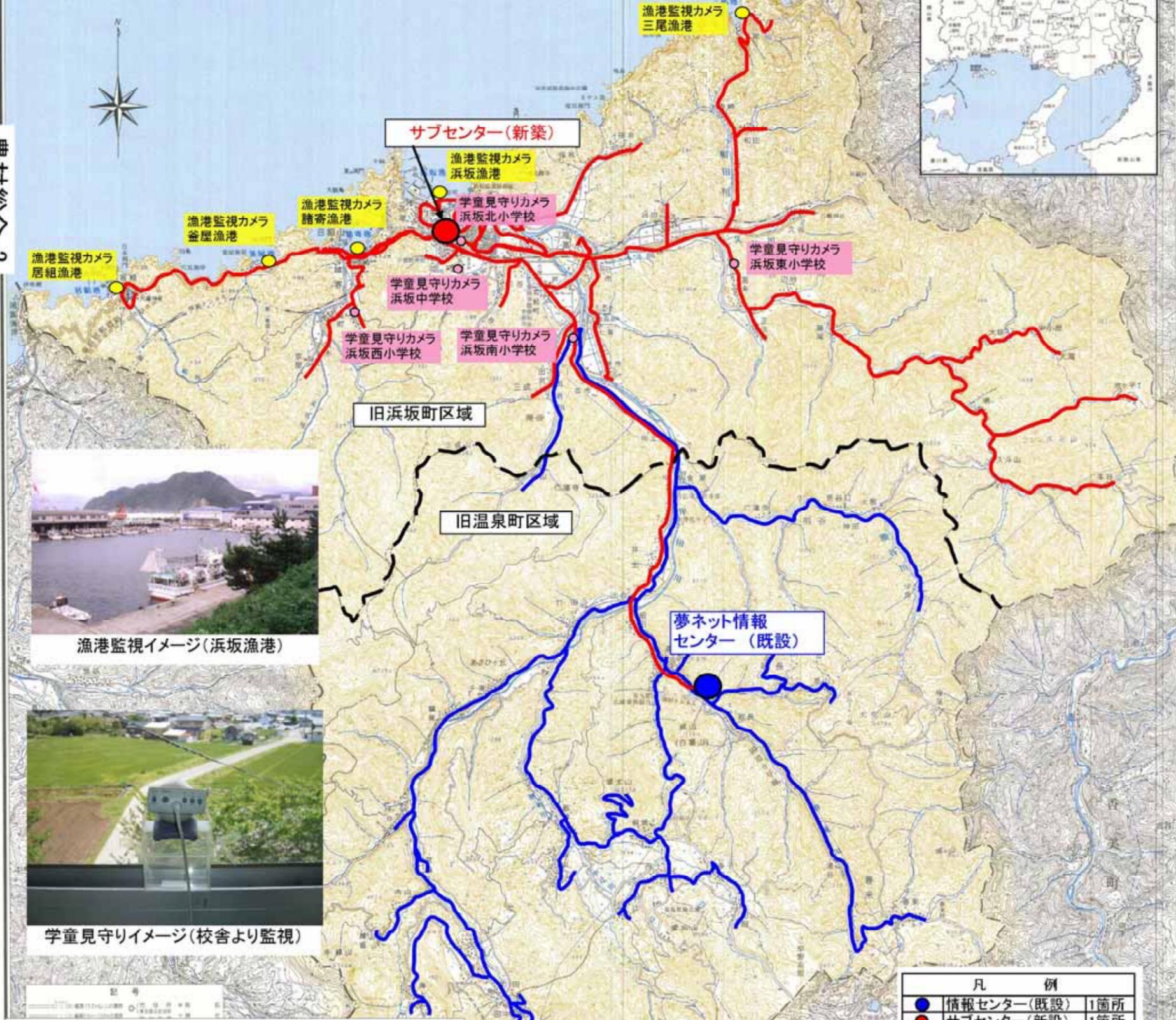
事務所名 (課名)	農林水産部 農林水産局 農村環境課、漁港課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農村環境課長 村上 主直 漁港課長 久保田 茂 (田園空間係長 竹内 聡)	内線	3931 4172 (4022)
--------------	-----------------------------	---------------------	---	----	------------------------

事業種目	農村総合整備	事業名	事業区間	総事業費	13億円
		農村振興支援総合対策事業 (情報基盤整備事業)	新温泉地区	内用地補償費	
所在地				事業採択 予定年度	着工予定 年 度
美方郡新温泉町				H20	H20
事業目的			事業内容		
<p>平成17年10月に合併した新温泉町(旧浜坂町、旧温泉町)において旧温泉町区域で整備済み(H13~16)のCATV網を旧浜坂町区域に拡張し、合併で生じた不均衡を解消し、新町住民間のコミュニティの構築や、都市と農山漁村の交流促進を図るとともに、都市部に比べ遅れている高度情報化を図り、産業・防災・福祉・教育・行政・地域など様々な分野で活用することで、元気で安心により多くの人々が暮らせる地域づくりを目指す。</p> <p>美方郡 新温泉町：山村振興指定，過疎地域指定 ：特定農山村指定 事業主体：美方郡 新温泉町</p>			<p>情報基盤整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センター設備の増設 1式 ・サブセンター設置 1式 ・伝送路設備(光ケーブル) 1 1 1 Km <p>【負担割合 国10/30、県3/30、町17/30】</p>		
評価視点	評価結果の説明				
(1)必要性	<p>新温泉町は合併後に町内の情報格差が生じており、旧温泉町で実施しているCATVを活用した各種サービスを全町域に広げ、新町住民間のコミュニティの構築を推進する必要がある。</p> <p>安全・安心な生活のため、CATVの告知機能や画像送受信機能を用いて、防災体制や登下校中の学童の見守り体制を構築する必要がある。</p> <p>高速大容量の情報網を利活用した地域内情報の共有化、地域資源、農作物等、生産者及び都市との情報受発信により、地域の活性化や都市交流を推進する必要がある。</p> <p>難視聴区域が4割と多く1980年代に整備した共同受信システムの老朽化が激しく地元住民も維持管理に苦慮しているため、これにかわるTV受信システムが必要である。</p>				
(2)有効性・効率性	<p>CATVの活用は、行政経費節減、防災等の安全性向上、都市との交流拡大、農林水産業の振興等に有効である。</p> <p style="text-align: center;"><i>費用便益比 1.30</i></p> <p>CATVを活用した情報の受発信により、行政情報、地域内の行事予定及び結果情報、災害時の防災情報、地域内電話、地域イントラ及びインターネットを利用した町内情報の提供により地域の活性化につながる。</p> <p>新温泉町のCATV施設運営において、旧浜坂町民による加入者増加でより効率的な運営が可能となる。</p>				
(3)環境適合性	<p>サブセンター建屋等において、県産木材を利用する。</p> <p>CATVの活用により、紙の使用量削減を推進する。</p>				
(4)優先性	<p>旧町間においてCATVを利用した各種行政サービスの格差をなくすため、緊急に全町域にエリアを拡大することが必要である。</p> <p>全町域にわたって防災情報を正確かつ迅速に住民に伝える防災体制の確立のために緊急に整備が必要である。</p> <p>平成23年の地上デジタル放送完全移行に間に合うよう、平成20年度から着工する必要がある。</p>				

平成20年度新規採択希望
農村振興総合対策事業(情報基盤整備事業)
新温泉町 新温泉地区



農村総合-2



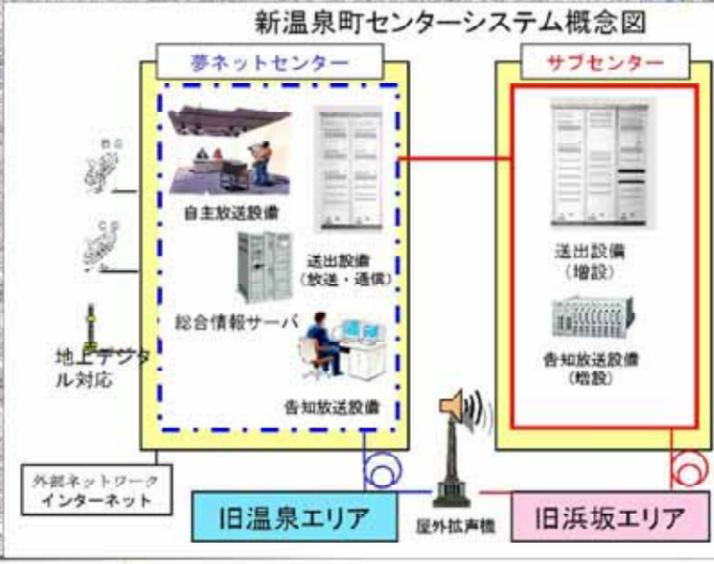
CATVを用いた主なサービス

項目	内容
農業関係	営農情報の配信、農作物販売情報の発信
漁業関係	漁業関係情報の配信、定点カメラによる漁港等監視
防災関係	屋内外に対する防災情報の配信
行政関係	行政情報の配信、議会情報の配信
学校関係	学校関係のTV映像配信
TV放送	地域ニュース等の自主放送、再送信、リクエスト放送
ラジオ再送信	AM3波、FM3波
電話	地域内無料電話、IP電話サービス
高速インターネット	外部ネットワークとつないだ高速インターネット

効果

地域情報の共有化による地域コミュニケーションの活性化
農林水産関係の情報利活用による所得向上
防災情報の提供による安全な地域環境の確立
学校、漁港等の監視システムによる安心な生活環境の向上
町内イベントや観光スポットの情報配信による、都市との交流増
地域内・外の情報受発信を生かした、基盤整備による定住化

人集い、住まう活力ある地域づくり



感動と興奮をあなたに!!

『ケーブルテレビ』があると生活が広がる

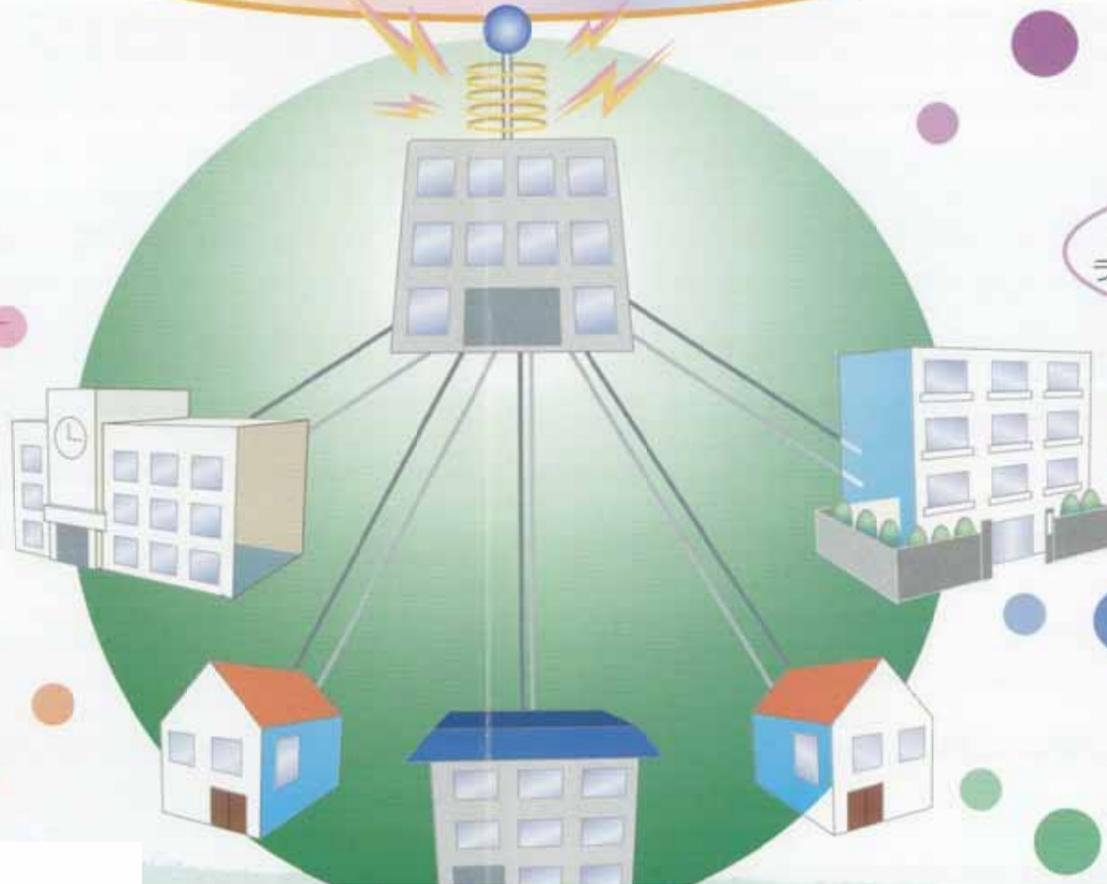


文字情報チャンネル

- 行政情報、農業情報、災害情報等が24時間、文字と静止画で放送されます。
- これからは町の色々な情報が紙からテレビに変わり24時間提供されるようになります。



夢ネット



テレビ・ラジオ放送

- 一般のテレビ放送に加え、新たにAM、FMラジオ放送、BS放送、CS放送など多くの番組を楽しめます。(一部有料放送になる場合もあります。)

これだったらわざわざ大阪や鳥取までライブや映画を見に行かなくても済むなあ

今まで見る事ができなかった番組や雑音の多かったラジオ放送がハッキリ聞くことができてええなあ



告知放送システム

- 告知放送システムによって、今までの「防災おんせん」に代わって、町内のお知らせ放送や非常時の緊急放送、集落放送なども継続されます。
- 新たに各種団体やグループの放送を聞くことができます
- 聞き逃した緊急放送もあとで聞くことができます。

聞き逃した緊急放送もあとで聞けるから便利だなあ



ケーブル電話システム

- 町内の加入者間の電話は無料です。
- ファックスを接続することも可能です。
- この電話を使ってリクエストチャンネルの呼び出しや集落放送・学校放送などのグループ放送が手軽にできます。

昔の有線と違って混線・雑音もないし、話し中も少ないから便利だなあ



農林水産情報システム(拡充)

- 農業、漁業情報を提供するほか、営農の栽培技術指導や漁港監視カメラの映像配信を行います。

学童安全見守りシステム(新規)

- カメラ映像により、学童の登下校中の状況や通学道での不審者の確認等ができます。

リクエストチャンネル

- 有線情報センター(町民センター内)に収録された様々な番組をいつでも自由にリクエストして視聴できます。

忙しくて行けなかった子供の入園式がいつでも見られたりビデオに録画ができて良かった。



コミュニティチャンネル

- 温泉町ケーブルテレビの自主放送だけではなく町民の皆様からの映像の提供をもとに町のお知らせ番組やイベント番組などをお届けします。

かわいい孫の運動会が家で見られるなんて夢のようだなあ

わしも自主放送に参加するぞ!



インターネット活用

- インターネットを使って遠くへ行った温泉町出身の方たちにも、こちらの事を色々伝えることができ、都市に住んでいるのと変わらない交流を深めることができます。

知りたい調べたい事をいつでも豊富な情報の中から迅速に探せて便利だなあ

フリーマーケットもあるし、インターネットで販売してみようかなあ



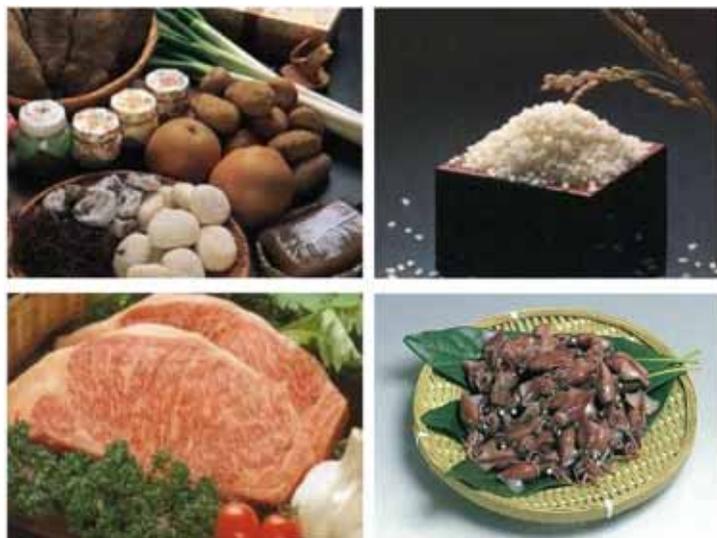
ケーブルテレビの活用事例



町内自主放送番組の撮影状況（旧浜坂町諸寄漁港内の物産展）
町内のコミュニティ形成に役立ち、町民の評判も良いが、現在は旧温泉町民しか見ることができない状態です。



学童見守りカメラによる安全確保（校舎内から通学路を撮影）
小中学校生の登下校の安全確保のため、カメラを設置し、監視できるようにします。監視体制は教育関係者等と現在検討中です。



CATVを活用した町内外への農林水産物のPR
町内のコミュニティ番組で、農林水産業にかかる情報を提供するほか、インターネットの活用で町外へも積極的に発信していきます。



監視カメラによる漁港監視（浜坂漁港の監視イメージ）
今まで、台風や冬期風浪時の危険をともなっていた漁港、漁船の安全確認をパソコンで確認できるほか、いたずら防止等も期待できます。

新規事業
事業計画及び実施工程

新温泉地区 事業スケジュール

工種	H20	H21	H22	備考
実施設計	■			情報センター-増改築、伝送路及び局舎内設備の実施設計
センター設備の増設	■			サブセンターへの放送・通信情報受発信設備の増設
サブセンター設置		■	■	サブセンターの新築工事、情報受発信設備の増設
伝送路設備	■	■		光ケーブルの敷設工事

B / C根拠
便益(B)の項目

事業	B(便益)	算定方法
総合整備	農林水産業生産向上効果 (作物生産効果) 農林水産業情報提供による適切な営農処置による反収増加による効果	年効果額(円/年) = 作付面積(ha) × 現況単収(kg/10a) × 増収率(%) × 作物単価(円/kg) × 純益率(%)
	農林水産業経営向上効果 (営農経費節減効果) 営農指導員等の指導時間の節減と適切な時期での情報配信による効果	年効果額(円/年) = 現状の情報伝達経費(円/年) - 計画情報伝達経費(円/年)
	農林水産業経営向上効果 (維持管理費節減効果) 共同受信設備の更新により、機能が継続して発揮される効果、それに伴う維持管理費の増による負の効果	年効果額(円/年) = 現況施設維持管理費(円/年) - 計画施設維持管理費(円/年)
	生活環境整備効果 (行政情報提供効率化効果) 議会中継、選挙速報、行政速報等の情報伝達方法の現状と計画を数量的に置き換えて対比した場合の効果	年効果額(円/年) = 情報伝達媒体の単価 × 今回の整備世帯数分の情報量を数量的に置き換えた量
	生活環境整備効果 (安全性向上効果) 現在の防災情報伝達方法を情報化により改善される効果	年効果額(円/年) = 現在の防災伝達手段を数量的に置き換えてた経費単価 × 情報伝達に必要な数量(今までの方法での情報伝達単価の試算)
	生活環境整備効果 (提供情報充実効果) 計画での情報提供に対する支払い額	年効果額(円/年) = 情報計画の内容に対する支払い意志額単価 × 受益戸数
	生活環境整備効果 (施設機能維持効果) 廃用施設と更新施設の額を耐用年数で除して比較し、高い方を還元率で除した額、施設の機能維持に対する効果	年効果額(円/年) = 廃用施設の最経済的事業費 × 還元率
	生活環境整備効果 (高速回線提供効果) 計画後のインターネット接続利用料金と整備を行わなかった場合の利用料金の比較をした効果	年効果額(円/年) = 1戸当たりの利用料金差額 × 受益戸数
生活環境整備効果 (漁港等監視労力軽減効果) 漁業関係者が直接監視する労力を軽減できる効果	年効果額(円/年) = 年間監視活動費 × 監視システム導入後の軽減率	

費用便益比(B/C)算出根拠

事業	事業名	B(便益)		C(費用)			B/C	
		便益額(百万円)	代表的な効果	総費用(百万円)	事業費(百万円)	事務費(百万円)		
総合整備	農村振興支援総合対策事業(情報基盤整備事業)	作物生産効果	174	農作物の収量増加	1,369	1,341	28	1.30
		営農経費節減効果	9	営農情報伝達に係る人件費の削減費				
		維持管理費節減効果	-365	新設設備の維持管理経費				
		行政情報提供効果	1,602	議会、選挙、行政情報の配信による経費節減費				
		安全性向上効果	58	防災情報の配信を現状の情報提供に置き換えた場合の経費				
		提供情報充実効果	187	欲しい情報と難視聴の情報に対する支払い意志額の総額				
		施設機能維持効果	101	既存施設の建設時のインシヤルコストに還元率を積した額				
		高速回線提供効果	23	整備後の情報配信サービスを民間回線使用料で比較した場合の総使用料金の差額				
		漁港等監視労力軽減効果	5	現行の監視労務費を整備後の情報配信を活用することで軽減できる割合の差額				
		廃用損失	-8	既存の共聴施設の廃止にかかる損失				
	計	1,786						

費用便益費算出資料: 農村生活環境の費用分析マニュアル(案)【農林水産省編集】